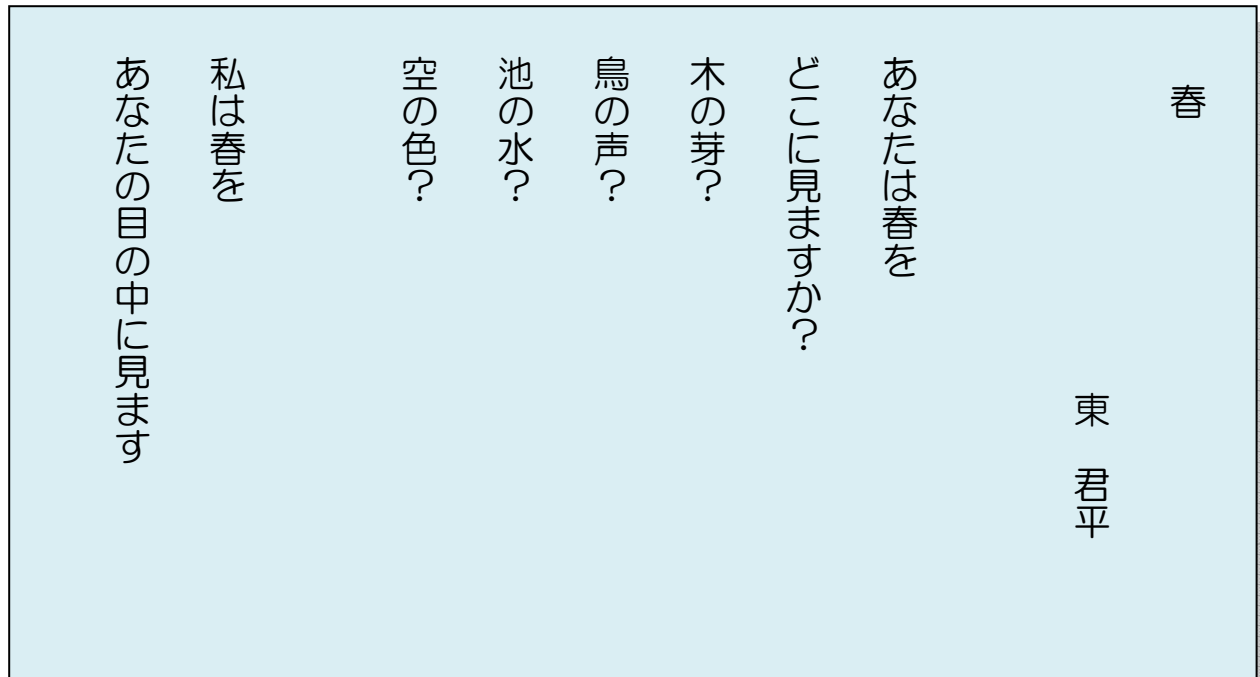


## 学校長の話



元気なあいさつを交わしながら登校してくる姿，声をかけあう姿，みんなで仲良く遊ぶ姿など，明るく元気な子どもたちです。温かい家庭と地域ではぐくまれている子どもたちのよさを感じます。

子どもが心の奥深くしまいこんでいる宝物を探り出し伸ばし，そして、『小野の子らを光に！』にするために，「花いっぱい あいさついっぱい 小野小学校」，「確かな学力を身につけた子ども，心豊かな子ども，主体的で行動力のある子ども，自分に自信をもつ子ども」の育成に，全職員で知恵を出し合い，力を合わせて努力していきたいと思えます。

「あなたは春をどこに見ますか？」作者の東さんは，小学校入学を指折り数えて待っている娘さんの姿に春を感じたそうです。「小野小学校のよさは？」と問われたとき，「子どもたちの瞳を見てください」と答えられるように。

校長 川添 幸廣